

登録団体紹介

地域がつながり、地域で支える

認知症で本人を中心に、認知症介護家族、および地域住民とともに、認知症ケアのために必要な正しい情報や知識などを伝えて、住み慣れた地域で、安心して、いきいきと暮らしていけるように支援することを目的として、2016年4月に介護経験者やケア従事者などが集まり発足しました。

交流会は、偶数月第4水曜日(12月は第3水曜日) 13時30分～15時。すばるホール 3階会議室で開催。参加費100円(お茶・お菓子代)。お1人でもお困りの方がおられたら、地域に向かい出前交流会も行います。ご相談ください。その他、ほんわかセンターなどとともに連携を取りながら、認知症ケアに関わることがあれば、お手伝いをさせていただいています。

今年も、10月27日(日)RUN伴2019富田林に、おれんじパートナーチームとして参加します。認知症になっても、安心して暮らせる地域づくりのために、日本全国でタスキをつないでいくイベントです。

第4回市民講演会を、令和元年8月25日(日)に開催します。「栄養の知識、そして体験・測定・相談で健康のヒントを！」私の住む地域の人たちが元気になって、地域の人たちとつながってほしいと企画しました。在宅栄養専門管理栄養士・笑いヨガリーダーでもある時岡奈穂子さんに「食べることは、生きること～しっかり食べて、たのしく動く～」をテーマにご講演頂きます。講演以外には、体験・相談・測定のコーナーもあります。ご参加をお待ちしています。

連絡先：認知症ケアを推進する会おれんじパートナー 事務局 井尻 090-3996-0071



／知って得する／

しつとくのイヌこたえ

③障がい者のための国際シンボルマーク
障がいのある人々が利用できる建築物や施設であることを示す世界共通のマークです。障がいのある人々が住みやすいまちづくりを推進することを目的としています。

富田林市市民公益活動支援センター
Facebookページ「いいね」してネ!
<https://www.facebook.com/sapoton1/>

公的連携施設、ネットワークステーションをご活用ください。詳しくは支援センターまで！

- | | |
|---|---|
| <p>■ネットワークステーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコールロゼ4階ロゼサロン ・富田林イトマンスイミングスクール「わくわくーむ」 ・金剛ショッピングモール貸し教室 ・多目的カフェ&バー花唐草 | <p>■公的連携施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レインボーホール（市民会館） ・かがりの郷 ・総合スポーツ公園 ・すばるホール ・Topic（トピック）きらめき創造館 |
|---|---|



サポとん通信 新聞部メンバー サポとん通信新聞部募集中

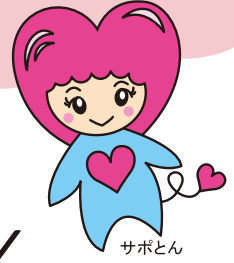
- | | |
|-----------------|------------------------|
| 寺田耕平（花唐草倶楽部） | 池川成子（JNWL大阪東支部びーすまいる） |
| 安野 寿（はんどくらぶ） | 木口文里（まちと未来を見つめる・わっちの会） |
| 井尻志郎（おれんじパートナー） | 野田友子（彼方上7町会まちづくり協議会） |
| 楠 喜博（伝達工学研究所） | 寺田美哉子（市民公益活動支援センター） |
| 谷村孝紘（ふれあいサロン桜） | 妹尾美千代（市民公益活動支援センター） |

発行元：富田林市市民公益活動支援センター（NPO 法人きんきうえぶ）
 住 所：富田林市小金台2丁目5番10号（エコールロゼ南側平面駐車場南東沿い）
 TEL：0721-26-7887 FAX：0721-74-5505
 URL：www.tondabayashi.org Mail：info@tondabayashi.org



第35号

サポとん通信



2019年7月4日 ニュースレター編集会議

／吉村市長より、力強い言葉をいただきました／

先の市長選挙におきまして、市民の皆様からのご信任を賜り、富田林市長として市政運営を担わせていただくこととなりました。

富田林市においては、SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標実現に向けた「富田林版SDGs取組方針」を7月に策定しました。

それぞれの目標をもって日々の市民公益活動を実践されている市民団体の皆さんと、SDGsを共通言語とし、未来につながる市民活動のために、連携を図り、地域課題等の解決に向けた取組につなげていきたいと考えています。



SDGsで未来につながる市民活動



SDGsって何だろう？

「SDGs」とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略であり、2015年9月に国連で決められた、世界共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。



市民公益活動支援センターでは、市民活動目線で「SDGs」を考えるきっかけになるようなイベントやセミナー等を企画しています。

子どもたちに私たちができること Part III

～「子ども食堂」

「子どもの居場所づくり」を一緒に考えましょう～

富田林市では、子ども食堂の取り組みが3年目を迎えました。市内各所で、子ども達への温かい食事を提供する、安全で安心な居場所として、地域に根付きつつあります。

本ネットワークでは、市内6カ所で展開されている子ども食堂の支援や、立ち上げを考えておられる団体等への相談と同時に、子ども達のために何かやってみようという思いを形にできるようなボランティアの養成と、団体やネットワークとのマッチングを行っています。

本年度の研修会は、福祉と地域、学校と地域が課題を共有できるような共育・福祉コミュニティづくりについてのお話を伺います。また、後半のグループワークでは、「子どもたちにわたしたちができること」について、参加された皆さんと意見を深めることができたらと考えています。

- 子ども食堂・居場所づくりで創る共生のまちづくり
- ～誰も“ひとりぼっち”にしないまちづくりをめざして～
- ・講師：大阪教育大学教授 新崎 国広(あらさきくにひろ)さん
- ・日時：令和元年8月24日(土)13時30分～16時30分
- ・場所：すばるホール 2階小ホール
- ・申込：0721-25-8200 富田林市社会福祉協議会
- ・主催：とんだばやし子ども食堂・居場所づくり運営支援ネットワーク(富田林市・富田林市民公益活動支援センター 富田林市社会福祉協議会)



(一社)富田林市人権協議会 地域福祉シンポジウム

貧困に向かい合う ～市民が途方に迷わない地域社会を目指して～

7月23日(火)(一社)富田林市人権協議会主催「地域福祉シンポジウム」が開催されました。

NHKドラマ「サイレント・ブア」のモデルでもあり、全国で第1号のコミュニティソーシャルワーカー、豊中市社会福祉協議会の勝部麗子さんのお話は、様々な課題を抱えた人々に対し「ひとりぼっちをつくらない」という思いが伝わりました。

後半は、富田林市内での実践報告があり、地域住民も一緒になって取り組む必要があることを痛感しました。



「仲間と共に楽しく学んでいます！」大阪府民カレッジ・富田林校

さあ、出番だ!! シニアの力で富田林を盛り上げよう!

大阪府民カレッジ・富田林校は、富田林市をはじめ南河内地域の歴史や文化などを座学、まち歩きにより総合的に学び、健康で仲間と共に有意義で楽しい時を過ごすことを目的として平成30年に開校しました。

令和2年度も引き続き開講を予定しております。受講生募集は10月より開始。詳しくは10月号に掲載の予定です。



タブレットバンドアトム 合奏コンクール金賞受賞

7月14日(日)京都で開催された「第3回スマホ&タブレット合奏コンクール」で富田林市から出場したタブレットバンド・アトムが課題曲金賞を受賞。全国から13団体が参加。第1回大会の自由曲金賞、第2回大会の課題曲金賞に続き3年連続の受賞。今後も、市内各所で演奏を続けて行く予定です。



第4回 かかしフェスティバル

かかし出展者&マルシェ出店募集!

彼方上7町会まちづくり協議会では、今年も11月3日(日)4日(月・祝)に「一流の田舎町」を合言葉に「かかしフェスティバル」を開催します。一緒に地域を盛り上げてくれる方を大募集!

①マルシェ出店:出店料無料。飲食、ハンドメイド、野菜販売など

②かかし出展:団体でも個人でもOK。昔からのかかしや、キャラクター、時事ネタかかしなど～

問合せ: ochikatakami@gmail.com 090-2040-7614(向山)



知って得する!

しっとくのイヌ

街でよく見かける福祉にかかわるシンボルマークですが、名前や意味はご存知でしょうか?

- ①車椅子利用者専用駐車場
- ②肢体不自由の人が運転する車
- ③障がい者のための国際シンボルマーク



正解は4ページ!

イベントガイド



●第4回市民講演会 ～おれんじパートナー～

食べることは、生きること～しっかり食べて、たのしく動く～

栄養の知識、そして体験・測定・相談で健康のヒントを!

日本擦過鍼協会による「さするはり」の体験、ほんわかセンター看護職によるタッチパネルで「もの忘れチェック」、大阪大谷大学による骨密度などの測定、相談コーナーでは、栄養・くすり・家族会などの相談も。

■日時:8月25日(日)13時～16時

■場所:すばるホール3階会議室 ■定員:48名(要申込。締切8/20の24時)

■参加費:300円

■申込・詳細:ホームページ <https://orange-partner.jimdo.com> または事務局へ

■問合せ:認知症ケアを推進する会 おれんじパートナー事務局(井尻) ☎090-3996-0071

●夏休みだよ!全員集合 ～軽トラマルシェ～

軽トラマルシェ「Kid's Summer Festa2019」

定番の地元産野菜や青空カフェのほか、ヨーヨー釣りや人形すくいなど、子ども向けの出店が盛りだくさんです! まちづくり会議では、キャラメルポップコーンと人形すくいを出店します!

■日時:8月24日(土)14時30分～18時(野菜は16時頃から販売開始)

■場所:金剛銀座商店街(寺池台一丁目9番)

■問合せ:金剛地区まちづくり会議事務局(市まちづくり推進課) ☎0721-25-1000

●シニアのための役立つ便利なスマホの活用方法

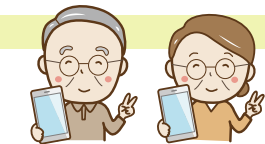
■日時:①8月28日(水) ②9月11日(水)10時～15時

■場所:NPO法人きんきうえぶ(小金台二丁目5の10)

■対象:市内在住65歳以上の人 ■持ち物:Androidスマートフォン(無料貸出あり)

■受講料:1000円(昼食付き)

■問合せ:NPO法人きんきうえぶ ☎0721-29-0019



→ 市民公益活動支援センターからのお知らせ

お知らせ

PL病院、富田林病院、富田林モータースクールの3ヶ所に、富田林市民公益活動支援センターのチラシラックがあります。登録団体のチラシ等を設置いたしますので、支援センターまでお気軽にお持ちください。毎月10日までお願いします。

団体案内や講座やセミナーのチラシなどの設置がOKです。「仲間募集!」のチラシもOK!ですよ(∩_∩)☆

掲載ご希望申込要項

☆次号は10月です。10月11日のイベント掲載ご希望は info@tondabayashi.org 支援センターまで! ✕切は9月10日です。

市民公益活動支援センター講座

●日本郵便年賀寄附金事業説明

東京より日本郵便株年賀寄附金事務局のご担当者様にお越し頂き、年賀寄附金事業の説明会を開催します。

■日時:10月7日(月)19時～20時30分

●基礎から学ぶNPO会計講座

NPO運営に必要な会計事務の基本的な知識について、税理士を講師とした講座とNPO会計ソフトを使った実践を学びます。

■日時:11月14日(木)18時～20時30分

いずれも、場所:市民公益活動支援センター 参加費:無料

お申込み:市民公益活動支援センター

☎0721-26-7887 メール info@tondabayashi.org

